

# 1. 公立学校における学級崩壊の現状と市教育委員会の対応について

表 1：平成 24 年度 学校支援に関わる人員配置一覧（学校教育部） ■県補助、▲県一部補助、□無償 その他は全て市費

名称	おもな支援内容	対象校	その他条件等
学びの指導員	ICT機器を活用した授業の支援、学習課題作成、学習指導補助、図書館指導等	小・中・特	原則4h/日×44回
ICT指導員	授業等でのICT活用支援	学校の情報化推進モデル校	原則6h/日×75回
理科推進員■	理科の授業準備、TT、後かたづけ	小4校 5、6年対象	原則1学級あたり 年間42時間程度
理科支援員	理科の授業準備、TT、後かたづけ	小36校 5、6年対象	原則1学級あたり 年間42時間程度
学校図書館指導員	図書館運営の支援、環境整備	全小・中・特	年間50回
運動部活動指導補助員■	中学校の部活動補助	中	140時間以内/年 活動日数 70日/年
自然学校指導補助員▲	自然学校における児童の活動や生活の指導補助	全小	4泊5日
ささえボランティア	環境・美化・安全・図書等ボランティア	全校	
ささえ学習支援サポート（アシスタントティーチャー）	授業、郊外行事等の支援	全校	
ささえ学習支援サポート（ゲストティーチャー）	講演、授業等での指導	全校	
ささえ環境支援サポート（ボランティア向け講師）	ボランティア向けの講師	全校	
体験実習（関学大1年）□ 実地教育研究（関学大2年）□	簡単な教育補助	幼・小	体験実習（9月に5日間） 実地教育研究（5～7月に10日間）
単位認定ボランティア□	簡単な教育補助	全校	各校園での事前面接あり
ALT（小派遣ALT）	英語活動の指導補助	小 40校/40校	9/3～2/28巡回配置
ALT（中派遣ALT）	教科指導（英語）の指導補助	中 14校/20校	9/3～2/28配置
ALT（中：招聘、在住ALT）	教科指導（英語）の指導補助	中 6校/20校、 特支援	4月～10月中旬（3校） 10月中旬～3月（3校） 西宮養護月1回
外国人小学校英語活動・ 中学校英語教育サポーター	小・英語活動の指導補助 中：指導補助、学習支援等	小・中	1校あたり年間8時間程度
日本語指導ボランティア	日本語教室参加児童生徒への日本語指導	小・中	週1回放課後2時間 年間30回程度
生活・学習相談員	日本語指導が必要な児童生徒（英語圏）への支援	全校	4h/日 2日/週 期間は当座の間
アシスタントティーチャー	教員の指導上の相談に応じ、適切な助言等を行う	全校園	「アシスタントティーチャー派遣事業実施要綱」による
学校協力員	日本語指導が必要な児童生徒への支援	小・中	4h/1日 2日/週 期間は当座の間
特別支援教育支援員	発達障害等の児童生徒や、その児童生徒の在籍する学級の支援	全小・中	
保育補助員	支援対象となって就園した幼児の支援	幼	
学校協力員	障害等により特別な教育支援を必要とする児童生徒	小・中	
居場所サポーター	心理的又は情緒的理由により、教室に入れない児童生徒の教室復帰に向けた支援	小・中	原則1日3時間

表 2：平成 24 年度 県費負担の加配の状況（5月1日現在）

加配の種類	小学校	中学校	
新学習システム 35人学級 2年	常勤	18校 18人	
	3年	常勤	14校 14人
	4年	常勤	19校 19人
少人数指導	非常勤	4校 4人	
	常勤	14校 15人	
兵庫型教科担任制	非常勤	4校 4人	
	常勤	20校 34人	
生徒指導加配	非常勤	14人 14校	
	常勤	53人 36校	
不登校担当教員	常勤	14校 14人	
通級指導加配	常勤	5校 5人	
特別支援学級多人数校加配	非常勤	1校 1人	
特別支援学級多数設置校加配	非常勤	1校 1人	
児童生徒支援加配	非常勤	1校 1人	
主幹教諭マネジメント加配	非常勤	7校 10人	
専科教員特例措置	非常勤	3校 5人	
養護教諭特別加配	非常勤	15校 15人	
事務職員加配	非常勤	2校 2人	
	非常勤	4校 4人	
	非常勤	3校 3人	

表 3：新規採用教諭数と年度途中退職教諭数の推移及び年度当初臨時講師数

年度	H20	H21	H22	H23	H24	
新規採用教諭数	小	72	76	76	69	55
	中	30	26	24	28	42
	特	2	1	2	1	2
	計	104	103	102	98	99
臨時講師	小	188	182	160	177	101
	中	64	72	93	118	96
	特	15	18	19	23	17
	計	267	272	272	318	214
年度途中退職教諭数	2	0	5	1	1	

※新規採用教諭数、年度途中退職教諭数の平成 24 年度分は 12 月現在の人数。臨時講師数は各年度 5 月 1 日現在。

# 3. 今後の高齢化の対応について

図 1：2010 年人口

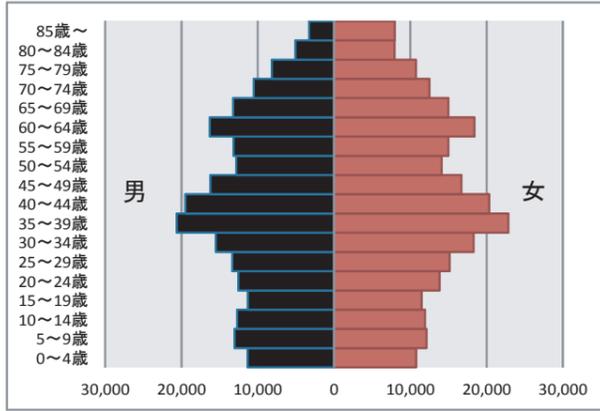


図 2：2025 年人口

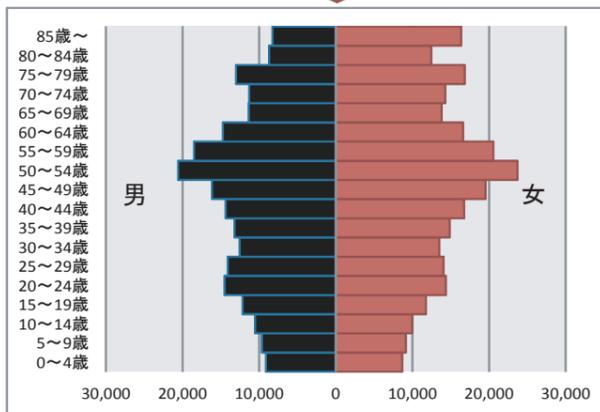


図 3：2035 年人口

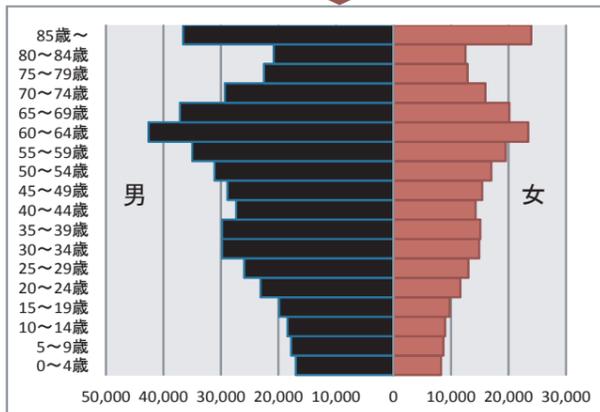


図 4 65～74 歳人口と 75 歳以上の人口の割合

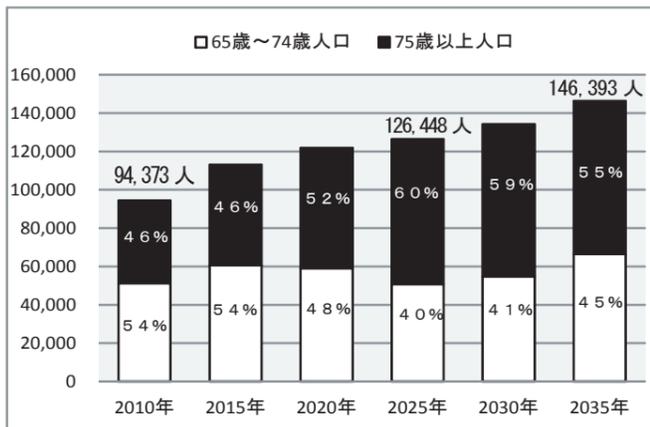


図 5：2010、2025、2035 年の西宮市の年齢別人口推移比較

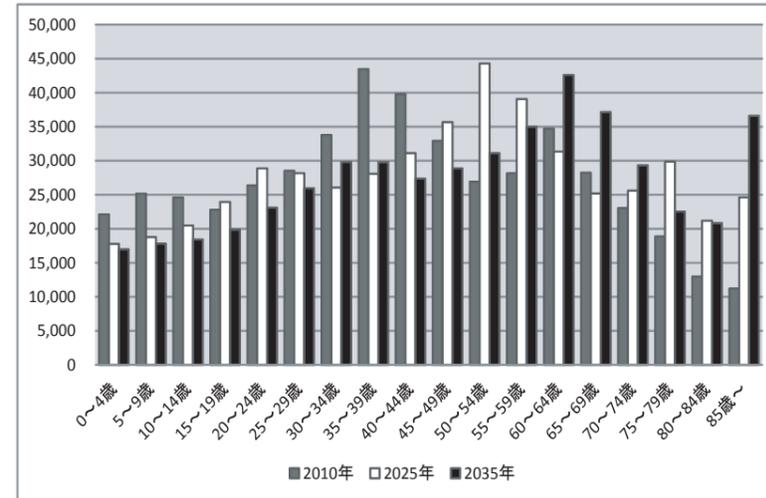


図 6：高齢者福祉関連経費と要介護認定者数の推移

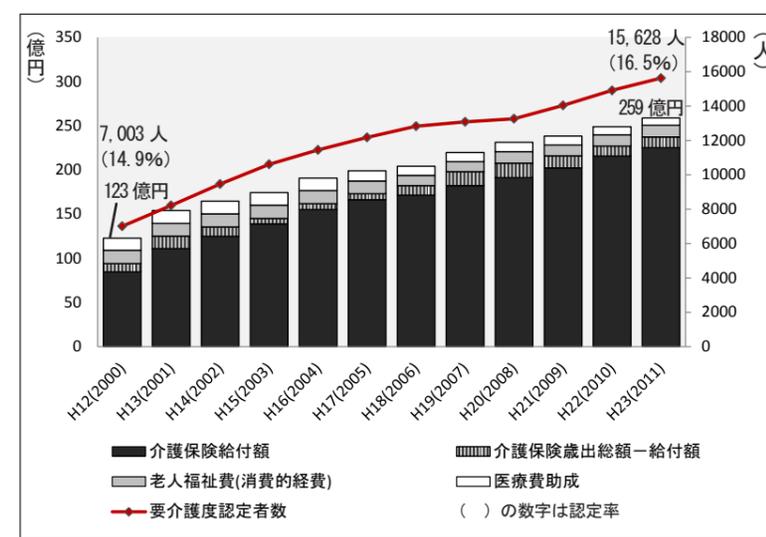


表 4：65 歳以上人口推計の推移と要介護認定者数

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
65歳以上人口(人)	94,373	113,137	121,930	126,448	134,191	146,393
対2010年(人)	-	18,764	27,557	32,075	39,818	52,020

※図 1～5、表 1 は国立社会保障・人口問題研究所のデータより作成。図 6 及び表 1 の要介護認定者数は実数。

蒼士会 田中 正剛  
一般質問 参考資料  
平成 24 年 12 月 12 日（水）